

入居企業紹介

その96

SIC-3
日本サポートシステム株式会社

SICに新しく入居された企業をご紹介します。

「一貫工程の“ものづくり”で応える！」



代表取締役会長 井田 充夫さん

【代表プロフィール】

日本サポートシステム株式会社
代表取締役会長 井田 充夫 (いだ みつお) 64才
東京都世田谷区生まれ。海老名市在住。

音楽もスポーツも好きで、よくカラオケに行く。スポーツは、高校で体操部、大学で電気工学研究部と言う文化系でしたが、社会人になりラグビーを始めた。現在は、ゴルフと水泳。ゴルフは、社員旅行の時に「3年でシングル」宣言をってしまった為、実行し達成、現在もシングルの腕前。水泳は、スポーツクラブで1回2,000メートルを泳ぐ。何よりもストレス解消に良いそうです。

お酒や食事の付き合いが多いため、お弁当は奥様手作りの「野菜たっぷり玄米弁当」で健康維持をされている。

【起業しようと思ったきっかけは?】

東海大学工学部電気工学科時代は、電気工学研究部に所属し、お化けのように大きなバッテリーを使って直流で動く電気自動車を作っていた。合宿しながら、部員全員が目標に向かい一体となって電気自動車を作ったことがよい思い出だ。

大学を卒業後、電話や無線機の大企業を経て、検査治具の会社へ入社。そこで初めて治具業界を知る。若い時から起業する事を何となく意識していて、ボーナスには手を付けずに貯金していた。1990年、茨城県で友人と二人で検査治具の会社を設立。

【事業紹介】

生産工場のライン用治具からシステム機器までの広範囲な機器の設計から製作まで一貫工程の“ものづくり”で、お客様のニーズに答えている。

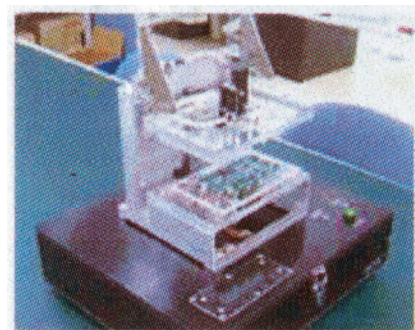
確かなメカトロ技術と電子技術(ハード・ソフト)をベースにし、特にフレキシブル基板や事務機器メーカーのファンクションテスター治具を得意分野としている。

【装置部門】

生産装置を始め、半導体装置・理化学機器等のノウハウを生かした自動生産システムの開発。

【検査機部門】

ベアボードの導通試験、実装後の実装確認試験・機能試験等の検査システムを開発中。また部品1つから組立用治具等に至るまで、多岐にわたる製品に対応している。



実装基板検査治具

【これからの夢は?】

同社の強みは、顧客の悩みに応えることができる事。便利屋のように見えるかもしれないが、技術の裏打ちがあればこそである。また、中国の珠海(じゅはい)に工場があるが、移り行く大手グローバル企業のニーズに対応できるのは、やはり日本人の技術。創業から23年、メカトロ、電子、ソフトの組み合わせにえられる自社製品、新しいビジネスモデルを考えている。

そして、事業を通して、社員のそして自身の質を高めて行きたいと井田会長は話す。

日本サポートシステム株式会社
相模原事業所 SIC-3 317
TEL: 042-786-1552 FAX: 042-786-1553
URL: <http://www.jssl.jp/>



入居企業トピックス

●今月の掲載記事紹介

11月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。
ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲示していますので、
どうぞご覧ください。

- 11月1日(木) **株式会社ベビアス**
相模経済新聞 「ベビー雑貨の企画・開発・販売」
- 11月10日(土) **FMC株式会社**
相模経済新聞 「建物及び付属設備の会計処理コンサル」

入居企業の皆様へご案内

12月の販売予定日 in SIC-1・2

かわせみの家 <http://kawaseminoie.jimdo.com/>



なくなり次第
終了です。

手作りクッキーや
手作りケーキを販売します

13日(木)

営業時間 11:30 ~ 13:00

カリメーラ

<http://e-sagami.jp/karime-ra>



なくなり次第
終了です。

自家製天然酵母パンを販売します

7日(金)
14日(金)
21日(金)
28日(金)

営業時間 11:45 ~ 13:00

ドイツの伝統菓子「シュトーレン」
予約受付中! <<最終受付日 21日(金)>>
価格: ホール 1,700円、ハーフ 860円 クリスマス包装ご希望
の場合は、ホール 100円、ハーフ 60円アップになります。

SICからのお知らせ

SIC 入居者交流会 を
開催します!

日時: 12月12日(水)
時間: 17:30 ~
会場: サン・エールさがみはら
参加費: 1000円(軽食・ドリンク付き)

豪華景品が当たるゲームを開催!!
噂のマジシャンも登場!
ナイトイリュージョンに乞うご期待

参加ご希望の方は、申込用紙にご記入の上
FAX または SIC 福田(内線 2006) まで
お申し込みください。

スタッフやご家族皆様のご参加を
心よりお待ちしております。

年末年始のゴミの収集について

年末ごみ収集最終日: 平成 24 年 12月 28日(金)
年始ごみ収集開始日: 平成 25 年 1月 4日(金)

12月5日(水) 14:00 ~ 15:00
SIC-1 と SIC-2 の避難訓練を行います。

2012年 12月

【今月の経営スケジュール(3月期決算の会社参考)】

経理: 11月源泉税・地方税納付、賞与計算、年末調整
給与計算・試算表作成
社会保険・労働保険: 賞与支払届

SICのWEBサイトでもご覧頂けます。

「カリメーラ」さん出店日
「かわせみの家」さん出店日

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29 宇宙科学研究会 女性力発揮セミナー ミドルコース③	30	1
2	3 会議室2月分 予約受付開始	4	5 SIC-1.2 避難訓練	6	7 リーダー塾	8 ***SIC-2 エレベーター点検 子どもワークショップ
9	10	11 *SIC-1 エレベーター点検 **SIC-3 エレベーター点検	12 入居者交流会	13 女性力発揮セミナー ミドルコース④	14	15 YB経営塾
16	17	18	19	20 SIC-1 フィルター清掃	21	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26 SIC-2 フィルター清掃	27	28 御用納め ゴミ収集最終日	29
30	31	1	2	3	4 会議室3月分 予約受付開始 ゴミ収集開始日	5

SIC 年末年始休暇: 12/29~1/3

* エレベーター点検 SIC-1, SIC-3 9:30~11:00の間はご利用になれません。
** エレベーター点検 SIC-2 11:00~12:30の間はご利用になれません。 お問い合わせは 042-770-9119 生井(内線1116)まで

「強み」を認識するには

ある企業の協力会のご依頼を受けて、3回シリーズで「経営計画」作成の研修会を行った。テーマは、協力会の「みんなで『未来』を考える」とした。「定量的な」数値計画は重要ですが、その結果をつくり上げる基礎の「定性的な」部分を明らかにし、中長期的な方向性を導き出せることも重要ですので、ここに焦点を当ててみた。せっかくの機会だったので、親会社の現状分析ワークショップに多くの時間をかけた。協力会の誰もが、確認しておく必要があることであり、関心も高いことから、チャレンジした。

協力会としては、ワークショップ形式は初めてとのこと。協力会内部のコミュニケーション活性化の「場」にもなった。さらに、親会社の調達部門の部長、課長、担当者の3名も参加され、意見交換もできた。この対話の時間は貴重であった。

このワークショップでは、定番のSWOTなどを使った分析を実施した。今回、改めて気づいたのですが、参加企業のメンバーが、自社の「強み」を引き出すことに苦戦していた。わかっているようで、出てこない。自らの強みを正しく知ることは、簡単そうでいて、実は非常に難しいものようである。

P.F.ドラッカーは、「自らの強みについての前提は、リーダーシップを維持していくためには、いかなる分野で抜きん出ているなければならないかを明らかにする。」ことだと指摘しています。（「チェンジリーダーの条件」）

そして「市場におけるリーダーシップは、価格や信頼性などによって実現」される。信頼性の要素としては、「メンテナンスの容易さ、メンテナンス不要の保証、外観、スタイル、デザイン、知名度、最終製品への組み

入れコスト、サイズ、アフターサービス、早期の引き渡し、技術指導など」がある。「これらはメーカーを意識した例ですが、他業種でも価格、品質、スピード、安心・安全、付随サービスなど」が考えられる。

「強みとは、組織の現場で培われた、再現性のある際立った行動です。」「ただし、組織内では当たり前すぎて気づいていない例も多々あります。」「他の組織では難しいが、自分たちは容易にできることは何か」を常に自問していると分らなかったことが、わかるようになるとのことです。自社のことを内部から、外部から、いつも見つめていて、「気づき」がやってくるようです。そして、それはいつも見直す必要があるとのこと。経営環境は、常に変化に満ちているからです。

「強み」を正しく認識し、市場や顧客ニーズに適合した製品・サービスを提供することで「抜きん出た」強みをさらに磨き上げたいですね。



<引用・参考>

「創造する経営者」ドラッカー名著集© 2007/5

F. ドラッカー 訳・上田敦生

「実践するドラッカー[事業編]」 2012/3

上田敦生・監修 佐藤等・編著 ダイアモンド社

私の好きな漢字

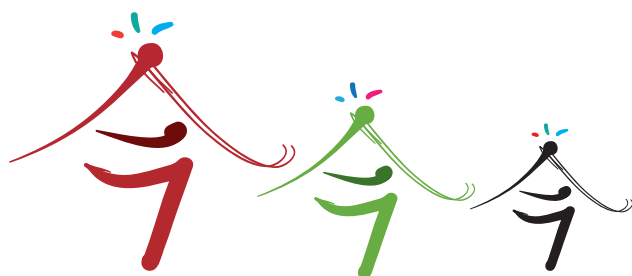
【 株式会社さがみはら産業創造センター 横山 香 】

このコラムでは、SIC入居企業スタッフの皆様を紹介していますが、9月号から、まだ「SICかわらばん」に登場していないSICスタッフをインタビューを交えながらご紹介しています。今月は、横山さんです。

横山さんは、広報業務のアシスタントとして、主に毎月発行のかわらばんの作成やHPの更新のお手伝い等を行っています。「SICスタッフの一員になって5か月経ちましたが、まだまだ仕事に慣れたとは言えず、日々勉強させていただくことばかりです。」と話す横山さん。

好きな漢字は「今」。人生の中盤に差し掛かった現在、過去への後悔や未来への漠然とした不安で、ネガティブな気持ちになる時があります。そんな時、「今やれること」「今やりたいこと」「今やるべきこと」を考え、「今の時間を大切に一瞬一瞬を楽しもう」とおまじないのように心の中でつぶやくと、明るい気持ちになり、日常のちょっとしたことに幸せを感じる事が出来ると、一瞬にしてポジティブになれる横山さんです。

そして、今の日常の楽しみは、食べることと寝ること



だそうです。非日常の楽しみは、年に何度か行くダイビング。マンタやサメが悠々と泳ぐ姿も迫力がありますが、1cmぐらいの小さい魚の赤ちゃんや擬態した魚を見つけて、虫眼鏡で観察するのが大好き。お気に入りの海は西表島、西表のサンゴは世界的にもトップクラスに入ると話す横山さんは、海が大好きな女性です。



証言で綴る SIC の歴史



株式会社クリエイト
代表取締役 小俣 晃之

先月号より、小俣 晃之さんに、SIC創業当手を振り返り、エピソードなどを熱く語っていただいています。小俣さんは、当時相模原市の職員としてSIC誕生に深く関わったメンバーのお一人です。

SIC 立ち上げに際し検討を重ねる中、市内企業経営者の皆さんに忙しい中時間を調整いただき実施した【検討会】では、施設の必要性から議論をいただき、1回の会議は短いながら、様々なタイミングでお話をさせていただく機会を作らせていただき、様々な賛成・反対の意見をもらいました。その中で、経営は株式会社とし、天下りではなく、しっかりとしたビジネスプランを持った民間企業として存在させることを意義付けていきました。

市役所内部では、公務員が株式会社をつくり、経営するという方向性に話が進んでいることを心配されました。

しかし、私たちは無我夢中で、会社としても利益を出し、地域に貢献し、結果として多数の新たなビジネスを創出する・・・そんな前向きな考えで取り組んでいました。

では、みなさん、公務員が公務員のまま、会社経営をできるでしょうか？12年たった私の答えは、今も「簡単ではない。」です。SICが実現できたのは、行政と商工会

議所の連携、そして当時の松井社長、河本取締役、権田取締役、松岡取締役を中心とした市内経営者の皆さんの支援助と地域振興整備公団の江越取締役のご尽力があったからだと思います。役員の皆さんは、自らの仕事をやりくりしてSICの出資金集めに一緒に奔走してくれたり、様々な創業者支援事業、施設の建設、会社運営のため、担当に分かれ、スタッフとともに考え、一緒に創り上げてくれました。会社のあらゆる課題が素早く的確に決められ実施される「相模原市と経済界が一つになって進んでいる」実感が、私たちが奮い立たせてくれたことを今でも覚えています。会社設立1年目は、本当に寝ずに働いた1年でしたが、本当に充実した1年でもありました。

そして、動き始めたSICには、現在友人として親しくしていただいている経営者の先輩たちが立ち寄って、たくさんのお叱咤と少しの温かい励ましをいただきました。市役所の仲間も自発的に手伝ってくれました。当時は人に感謝する余裕もありませんでしたが、竣工式を迎えたときは感謝の思いでいっぱいになりました。

あの竣工式の日のお晴れ晴れとした思いは今でも思い出されます。何も無い中で始めた一つのきっかけと多くの人々の力をいただくことができたことが今のSICの流れを創ったのです。
(次号に続く)



山本のめし屋レポート

ワインとパスタの店 「Ciao(チャオ)」

横浜線相模原駅から徒歩15分相模原市役所第2駐車場そばのパスタ専門店「Ciao」を紹介します。

店はカウンター4席、テーブル8席だけの小さなお店です。マスター1人でやっています。

このマスターは銀座、新宿にあるスパゲティ・ピザ専門店「あるでん亭」で腕を振るったシェフ。この店は正直驚きでした。

失礼ですが、「こんな場所にこんな美味しいスパゲティありかよ！」といった驚きです。

ここで最初に食べたボロネーゼ(ミートソース)は忘れられません。

あんまり美味しく舞い上がってしまいました。

それ以来毎週のように通いました。

トマト系、クリーム系、どれも皆美味しい。一度試してください。

不便なところがありますが、市役所第2駐車場のすぐそばにありますから車でどうぞ。

市役所第2駐車場は夜間、休日は無料で開放されています。

■住所 〒252-0239 相模原市中央3-8-1 グリーンビュー第2相模原1F ■Tel 090-1442-1550
■営業時間 12:00~14:00、17:00~21:00 ■定休日 日曜日



編集後記

今年も早いもので、あっという間に師走になりました。12日にサン・エールさがみはらにて入居者交流会を行ないました。年末で何かとお忙しい時期とは思いますが、他の企業の皆様方との交流を深めていただく機会なればと思いますので、たくさんの方のご参加をお待ちしております。少し早いですが、良いお年をお迎えください。
横山

★ご意見・ご感想をお待ちしています。(株)さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21
電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ: <http://www.sic-sagamihara.jp> E-mail: koho@sic-sagamihara.jp